

第3日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1674 2019/09/20
制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ 防府市営 第3回 後節 第3日 オッズパーク杯 ★
ミッドナイト競輪

2019/9/☆・☆・21(土)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望>『中国トリオの「絆」を優先』

勝っても負けても明るい③(内村)、前2走は思ってた展開に成らず大きな着が続いているが、悪くはなさそうなので、後輩⑦(阿部)とラインの⑥(大田)を連れての逃げか捲りの自力勝負。お世辞にも良いとは言えない(阿部)だけど、展開は有利なので。中部の2人は初日に連携して居り、前に成った④(臼井)は、先輩①(山田)にはこれ以上迷惑掛けられないで逃げてる事も。長い間S級上位で鳴らした⑤(藤田)が3番手を固める事に。北日本単騎の②(藤原)は決めずも3連対には。

<出場予定選手コメント>

▲ 1 山田雅之 初日も任せた臼井に再度。
2 藤原義晴 藤田さんが中部なら、決めず。
○ 3 内村竜也 調子は悪くないと思いますが。前で頑張る。
4 臼井昌巨 内村さんとの2分戦ですね、自力です。
5 藤田和彦 金子君に任せていたので。中部。
× 6 大田啓介 今日難しかった。山口の3番手。
◎ 7 阿部充宏 ラモスが強かった。竜也さんに任せます。

<展開予想>

←【4】15 2【3】76

<穴を探る> 中部コンビが狙い。 1-4

2車単 7=3 7=1 7-6

3連単 7=3-16

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時29分) (電投締切21時26分)

<展望>『好素材「ラモスレオ」を抜擢』

キューバ人の父と日本人の母の間に誕生したスポーツマン③(ラモス)、エリート揃いの113期に合格しただけあって、その素質は、沖縄に住み、たまに一緒に練習する事がある超スター佐藤慎太郎(福島・78期)が認めてる程、その片鱗が2日目の逃げ、こゝは⑦(齋藤)との2分戦に成ったが、若さとパワーで圧倒しているか。④(近藤)が後を固める。点数上位の①(金子)は、コメントは臨機応変でもやってる事は逃げか捲りの(齋藤)に任せる事で。⑤(小谷田)迄が東ライン。②(光畑)は中国ラインを大事に⑥(古川)に決める。

<出場予定選手コメント>

- ▲1 金子周一郎 藤田さんに悪い事した。齋藤君の番手。
- 2 光畑政志 古川が自力で頑張る以上は任せる。
- ◎3 ラモスレオ 練習の成果は徐々に出てます。自力。
- 4 近藤直幹 中国2人には悪いけど、ラモスの番手。
- 5 小谷田公則 このメンバーなら東ラインで関東の後。
- 6 古川大輔 光畑さんに任された以上は自力。
- ×7 齋藤一茂 見ての通り力不足としか言えません。臨機応変に。

<展開予想>

←【3】4【7】15【6】2

<穴を探る> 東ラインで独占。 1-7 1-5

2車単 3-4 3=1 3-7

3連単 3-4=17

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率70%) (発走時間21時51分) (電投締切21時48分)

<展望>『補充を受けた「矢田」が人気に応える』

地元が困ってるならばで急な補充を引き受けた⑦(矢田)、小倉ならば毎日でも走りたいと思ってる真面目な自力型は、不振に喘いでる先輩①(別所)を連れて行く先行・捲りで押し切ってる調子にパワー。(別所)は、このまゝでは引き下がれないで修正したものと信じて。この後に行けたのは何故か関東の②(内海)。そこで⑤(石川)は決めず先手ラインか。長欠明けの④(井上)は、2走した事で気持も脚も良く成ったのであれば、調子良さそうな③(吉川)を連れて逃げる事を考えてはいるが。⑥(高野)は律儀に近畿の後を固める。

<出場予定選手コメント>

- 1 別所英幸 見ての通りです。矢田さんに離れん様に。
- △2 内海雅夫 門馬君は気持が強い。こゝは地元へ。
- ×3 吉川 悟 ちょっと早かったかな(笑)。井上将志。
- 4 井上将志 動いて戻すしかないと思ってます。自力。
- 5 石川恭規 2分戦ですね、決めずにします。
- 6 高野輝彰 ライン大事に近畿の3番手。
- ◎7 矢田 晋 (自力で頑張ると思われま)

<展開予想>

←【7】12 5【4】36

<穴を探る> (矢田)の首位で復調(井上)。 7-4

2車単 7-1 7-2 7-3

3連単 7-1=23

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間22時13分) (電投締切22時10分)

<展望>『先行レーサー「夏目」が逃げる』

予選はラモスレオとの叩き合いで2周以上を全力で逃げた⑦(夏目)、それで3着迄沈んだが、これが練習に成ったのか、2日目は後競りでも油断せず、単騎カマシの吉川悟を追っての大楽勝、こゝは①(高橋)だけでなく④(女屋)⑥(井上)の埼玉コンビに迄任されたなら、逃げの選択肢しかない。番手に成った(高橋)はスンナリでも不安があるのに、⑤(阿部)に任せず「前々」とコメントした③(大久保)が粘るか追い上げに来るかもで、内心はヒヤヒヤものか。(阿部)の前に成った(大久保)はやる時はやるレーサーなので。単騎に成った②(加藤)は、捲りを出せるで喜んでいるかも。

<出場予定選手コメント>

- 1 高橋紀史 藤原君はやっぱり強かった。初の夏目君。
- 2 加藤寛治 山本に任せていたので。単騎で。
- ×3 大久保直也 阿部と話して、前でやる事に。
- △4 女屋文伸 競りは厳しいですよ(苦笑)。高橋君。
- 5 阿部 弘 こんなもんでしょう。今度は大久保さんに任せます。
- 6 井上雄三 齋藤君の頑張りが全てです。女屋さんの後。
- 7 夏目新吾 人気に応えてほっとしてます。先行。

<展開予想>

←【7】146【3】5【2】

<穴を探る> (大久保) 捌くか捲る。 3=5

2車単 7-1 7-4 7-3

3連単 7-1=34

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率60%) (発走時間22時35分) (電投締切22時32分)

<展望>『重戦車「中嶋」は魅力満載』

準決勝の②(中嶋)は同期の橋本瑠偉が居るのに、S級上位の脚力を有す宗崎世連と壮烈な先行争いを演じたのは、負けはしたが、この姿勢を貫く限り前途は洋々で、来年辺りはS級で旋風を巻き起こしてるのでは、このレースも1周半は逃げて本物の先行レーサー。番手の④(飯島)は、115期No.1の坂井洋(栃木)を逆転してる差の冴えで人気を集めるが、あく迄も競り無しのスンナリが条件に成る。よもや決勝進出に失敗するとはショックしかない①(山本)は、面子に懸けても勝ちに行くが、それが捲りに成るか、準決勝みたいな運行かは展開次第。

<出場予定選手コメント>

- ▲1 山本巨樹 自力基本に。
- ◎2 中嶋宣成 叩けずでは力不足としか。頑張ります。自力。
- ×3 高倉俊宏 今日先行する気でいました。自力。
- 4 飯島 淳 三好は頑張ったんだけどね。中嶋の番手。
- 5 大矢将大 中嶋君は頑張りましたよ。飯島さんの後を固めます。
- 6 重 一徳 永田君に任せていたので。高倉君です。
- 7 西郷 剛 何とか2着に届いて良かった。山本に任せます。

<展開予想>

←【2】45【1】7【3】6

<穴を探る> (山本) の捲りを。 1-7 1-4

2車単 2=4 2=1 2-3

3連単 2-4=15

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 2 2 時 5 7 分) (電投締切 2 2 時 5 4 分)

<展望> 『悪くない「宗崎」が人気に応える』

6月の宇都宮F1決勝で外国人、ポティシャー・トルーマンを相手にS級初Vを決めたのは①(宗崎)、ポティシャーは落車したとは言え、山崎芳仁・和田圭・岡村潤を撃破した3連単は何と270万の特配、これがこの選手の実力なのに、小倉バンクは苦が手意識があつて今回もダメだったが、準決で中嶋宣成を突っ張り切った事で気合も脚も入ったならば、このレースでは負けない。ラインの⑦(隅)が好マーク。不覚にも(宗崎)のパワーに(隅)が離れた時は、地元で張り切る⑥(永田)の連対に成るし、88点迄上げた大ベテラン⑤(鈴木)が伸びて来る。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 宗崎世連 まだまだですけど頑張りますので、自力。
- 2 足達重満 久々の1着は気持ち良いですね(笑)。3番手。
- 3 門馬琢磨 ラインのお蔭で押し切れしました。自力。
- 4 松尾大樹 高倉の頑張りで何とか3着です。同級生の永田。
- × 5 鈴木慎二 門馬君の番手に喜んで行かせて貰います。
- △ 6 永田隼一 相手が強力でした。何時も通りの自力です。
- 7 隅 貴史 競りは覚悟してたけど、2着では。世連(宗崎)。

<展開予想>

←【1】7【6】42【3】5

<穴を探る> (宗崎) から長崎コンビ。1-4 1-2

2車単 1-7 1-6 1-5
3連単 1-7=56

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 35%) (発走時間 2 3 時 1 9 分) (電投締切 2 3 時 1 6 分)

<展望> 『好調自力型の激突で大波乱』

準決勝の激戦を凌いで決勝に進出した7名は、このまゝでもS級に通用する好調者ばかり、その中でも③(藤原)の出来は際立っているので、力の出し惜しみをしない限りVの一番手。この後を選んだのは、準決で山本巨樹を阻み、①(伊東)の捲りをあわや抜こうとした51歳とは思えない④(三住)、弟子を沢山育て乍ら練習してるのは凄い事。小倉バンクは苦が手なのかも知れない(伊東)は、払拭するパワーで連覇を決める。後は初日同様⑦(三好)。単騎3人の中で、頭から狙いたいのは、連勝で勝ち上がった実力者⑤(横関)。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 伊東翔貴 苦しかったけど、人気に応えたので。優勝目指しての自力勝負です。
- 2 橋本瑠偉 行けたと思ったけど。単騎で自力。
- ◎ 3 藤原俊太郎 今日のレース内容は反省でも、脚は問題ありません。自力。
- 4 三住博昭 連日、お世話に成っている伊東君には悪いけど、藤原君の番手。
- × 5 横関裕樹 単騎で気楽に行けたのが良かった。こゝも単騎です。
- 6 榎本光男 しっかり流れに乗れて、久々の優出です。単騎で自力。
- 7 三好恵一郎 先行で力出し切れたのでスッキリしてます。初日同様、伊東君。

<展開予想>

←【3】4【6】【1】7【5】【2】

<穴を探る> (伊東) 実力の連覇。1-7 1-5

2車単 3=4 3=1 3-5
3連単 3=4-156